

# 成沢ふれあい

発行 成沢学区  
コミュニティ  
推進會  
「ふれあい」  
責任者 西 英 信  
発行者 広 報 部

## 成沢文化協会30周年 ふれあい文化祭



### 文化公演会

#### オスペンギン トークショー

28日13時半から1号室で「お笑い芸人オスペンギンによるトークショー」が開催されました。西ふれあい会長、白岩文化協会長の挨拶の後、ゲスト



10月28日(土)、29日(日)、文化祭実行委員会、成沢地区文化協会、成沢学区コミュニティ推進会の主催による「成沢ふれあい文化祭」が行われました。

の紹介がありました。「オスペンギン」は吉本興業の茨城県定住お笑い芸人「山中たかとし」と「でれすけ」のコンビで、JWAYの番組にも毎月出演しています。

トークショーは、オスペンギンが準備した「茨城県、日立市、その他の活動」のリストからリクエストされたキーワード



「オスペンギン」は吉本興業の茨城県定住お笑い芸人「山中たかとし」と「でれすけ」のコンビで、JWAYの番組にも毎月出演しています。

トークショーは、オスペンギンが準備した「茨城県、日立市、その他の活動」のリストからリクエストされたキーワード

について、その都度当意即妙の掛け合いを展開し多数の聴衆を笑いの渦に巻き込んでいきました。

選ばれたテーマは「茨城の逆襲」「百キロマラソン」「だるまさんが転んだ」「寒中裸」「御岩神社」「コンビ名の由来」など十数項目。要望に応じて持ちネタの披露もあり、あつという間の90分でした。

日立との関わりはJWAYへの出演。12年間毎月1回、水戸から通っているとのこと。またユーチューブでも「茨城おもしろ研究所」や「茨城の食レポ」など茨城弁を活かした番組を多数全国に配信しています。

今回はファンの皆さんが多数参加し、身近に生芸を堪能したショーでした。

### 多賀中学校 吹奏楽発表会

28日10時半から秋晴れの前庭で、吹奏楽部1、2年生20名の新編成メンバーが山崎枝里子先生の指揮のもと、普段の猛練習の成果を発揮して初演奏を元気に披露しました。演目は「銀河鉄道505」「マツケンサンバ2」と定番「宝島」の3曲。アンコールにも応え聴衆の



大きな拍手を受けました。今年度の東関東大会で、3年生が率いて銀賞に輝いた伝統をしっかりと受け継ぐことでしょうか。

### 成沢文化協会30周年 記念誌を発行

「成沢地区文化協会」は今年で設立30周年を迎え、28日午後、文化公演会に先立って記念式典が行われました。

岩波日立市文化協会長の祝辞の後、白岩会長は「平成5年9月に設立され、6年1月に第1回の「ふれあい文化祭」を開催。主

な活動は研修旅行、公演会、文化祭等で、今後も地域の文化交流を図っていく」と述べました。

当協会はいくまでの歴史を記念誌「30年のあゆみ」として12月に発行する予定です。



「平成5年9月に設立され、6年1月に第1回の「ふれあい文化祭」を開催。主



# 芸能・作品発表会賑わう

# 模擬店も活況!

♪ 演芸・書画など ♪

29日、1号室では茅根さんの司会で12サークルの皆さんが器楽、民謡・カラオケなどの歌やフラダンス・剣舞・日本舞踊・能楽の踊りなど、日ごろ鍛えた成果を発表されました。

ことが稀な演舞もあり、熱い拍手が送られました。別室では、書道、手作り小物、手編みセーター、人形、山野草などの作品展示、模擬店、食生活改善のパネル展など盛りだくさんで、中でも健康コーナーの健康

前庭では、五目おこわ、カレーライス、焼きそば、焼き鳥、お好み焼きや野菜即売などの屋台が並び、芝生テントの休憩所はほぼ満席状態が続き、午前中に完売メニューも出る繁盛ぶりでした。



太極拳や創作歌謡などふだん視聴する



診断（血管年齢・骨密度・脳年齢）には順番待ちが出る盛況でした。

司会の茅根さん



- 冬の生涯学習講座の案内**
- ①12/9 (土) 蕎麦打ち講座
  - ②12/21 (木) クリスマス会
  - ③12/25 (月) 味噌作り
  - ④12/25 (月) 麴作り
  - ⑤12/26 (火) 生花教室
- ※詳細は別途案内を参照

# 4年ぶり防災訓練を実施

## 成沢小体育館で

9月16日(土)午前、成沢小学校体育館と前庭にて防災訓練が実施されました。参加者約80名は体育館内で各支部毎に整列、自主防災・防犯副部長水庭氏の司会で開会式が行われ、西会長、市消防署斎藤氏の挨拶の後、矢吹部長から訓練の内容説明がありました。

その後4班に分かれ、初期消火訓練、煙道避難訓練及び心肺蘇生・AED(自動体外式除細動器)操作訓練を、署員の丁寧な指導のもと全員が経験できるよう配慮して進められました。前庭で行われた初期消火訓練では消火器の扱い方や「狙う消火ポイント」は火元などを学びました。また煙道避難訓練ではヘルメット(帽子代用)をかぶり、煙で先が全く見えない中で障害物代わりのカーテンに驚きながら、体をかがめて手探りで逃げる怖さを実感しました。



「狙う消火ポイント」は火元などを学びました。また煙道避難訓練ではヘルメット(帽子代用)をかぶり、煙で先が全く見えない中で障害物代わりのカーテンに驚きながら、体をかがめて手探りで逃げる怖さを実感しました。

館内では救命救急手当法を希望者全員が体験。意識のない被災者(マネキン利用)の脈を確認して直ちに胸骨圧迫↓他の人が119番通報↓AEDを装着して操作するという一連の実技をチームで行い、「真っ先に心肺蘇生法を行うことが命を救うカギ」との理解を深めました。

閉会式で消防署員の講評を受け、参加者は訓練の成果を胸に散会しました。

## お元気さん紹介⑭ 西成沢町 安藤 捷治さん

「元気の源は合唱、老化予防にも最適」



退職前に結成したての男声合唱団「常磐ひたちメンネ」に参加し、今は2代目団長として活躍している捷治さん(85)。

「幅広い音域を4パートで歌う重厚な響き」の魅力に惹かれ学生時代に活動していた男声合唱。パートはバスです。練習会では準備運動の顔面体操(誤えん予防にもなる「パタカラ」発声を含む)の後、皆の呼吸を合わせて「大きな声で合唱している時が一番楽しい」と笑みがこぼれます。

大学で電気工学を学び日製日立工場に入社し産業用モータの設計・製造から保全管理まで技術一筋に高度成長期の日本を支えました。夫婦でアーリーナに通い、健康体操で体調維持を心がける。多趣味・多彩な活動

人生百年時代を夫婦で生き抜こうとする達人の極意は、①バランスの良い食事を継続する。これらに日ごの行動を習慣化する意志を感じます。

長く続けている趣味、囲碁やゴルフ、ハーモニカ演奏なども多くの仲間と楽しんでいて、毎月のカレンダーには空気が無いほど。合唱や器楽の演奏会では地域の方々に癒やしと感動を届けています。その上、そば打ちやジャム作り、ホームペー

ジ制作など豊かで有効な人生を彩る手立てをたくさんお持ちでした。ご一家の末長い幸せを祈ります。



# 成沢健康ウォーク 4年ぶり 成沢体育振興会

10月11日(水)、4年振りの健康ウォークをいわき市の三崎公園において参加者49名で実施しました。

秋晴れのウォーキング日和に恵まれ、マリントワーからは360度の大パノラマが望め、青く澄み切った阿武隈山地、秋の陽に輝く太平洋と外航船、波寄せる岩壁と透き通った海底など

の大自然を満喫しました。潮風を心地よく感じながら和気あいあい、励まし合つて散策し、その後はお楽しみの昼食と買い物タイム。

秋の一日を存分に楽しめました。



# 料理教室も4年ぶり 成沢食改グループ

11月8日(水)成沢交流センターにおいて「男性のための料理教室」が行われました。食生活改善推進員4人の指導のもと6名の男性が参加しました。

説明後、2班に分かれて調理を開始、献立は減塩志向の①甘辛カレー②きつね丼③出汁の白和えの3品目。



11月8日(水)成沢交流センターにおいて「男性のための料理教室」が行われました。食生活改善推進員4人の指導のもと6名の男性が参加しました。

# 防災研修を実施 自主防災防犯部

10月21日(土)、4年ぶり防災研修が行われました。今回は宇都宮市にある「栃木県防災館」へ防災部員のほか、一般の参加者を含め15名が参加しました。

高速道を経て現地に到着。啓発ビデオを視聴後、2グループに別れ大風、煙迷路、地震、大雨の4種を体験しました。殆んどが初めて極限状況を体験、備えと早期避難の大切さを実感しました。



# 日立魅力再発見ウォーク 成沢地区を巡る

10月22日(日)、成沢の史跡と歴史を訪ねる「日立魅力再発見ウォーク」が学区外を含め21名が参加して実施されました。

その後、6号国道に出発して宝塔寺までウォーク。住職から宝塔寺の建立から現在までの変遷や市文化財の仏像などを伺った。

このウォークは日立の史跡や歴史を巡る企画で各地区で行われています。

小豆洗不動尊の由来などの説明を受け、成澤鹿島神社宮司より神社の由来や歴史、さらに成沢小学校発祥の水漏舎跡や池の川弁天池についての説明も伺った。

